

●主催 部落解放・人権文化フォーラム実行委員会

〒111-0024 台東区今戸2-8-5東京解放会館2階
電話・03-3874-7332 F A X・03-3874-7313(担当 水野)

【実行委員会構成団体】

「同和問題」にとりくむ宗教教団東京地区連帯会議/
東京人権啓発企業連絡会／東京都同和教育研究協議会/
公益社団法人 東京部落解放研究所／東日本部落解放研究所/
全水道東京水道労働組合／自治労東京都本部/
部落解放同盟東京都連合会

●後援

東京都／東京都教育委員会／特別区長会／東京都市長会／台東区
東京経営者協会／公益社団法人 経済同友会／東京商工会議所

●参加申し込み方法

参加費 1人3000円

*全体会・分科会は、別々には申し込みません。

参加申込 下記申込用紙を実行委員会事務局まで
F A X (3874・7313)でお送りいただき、参加費
入金を確認後、参加券を郵送させていただきます。

申込〆切日 2015年11月13日(金)まで

参加費の振込 下記口座にお振り込みください。
東京信用金庫 浅草支店 普通 4007935
部落解放・人権文化フォーラム 長谷川三郎

----- (FAX **03-3874-7313** で送信) -----

部落解放・人権文化フォーラム2015・参加申込書

送り先: 〒111-0024 東京都台東区今戸2-8-5
東京解放会館2階
部落解放・人権文化フォーラム実行委員会
電話.03・3874・7332 FAX.03・3874・7313

参加券 枚 個人・団体名 _____

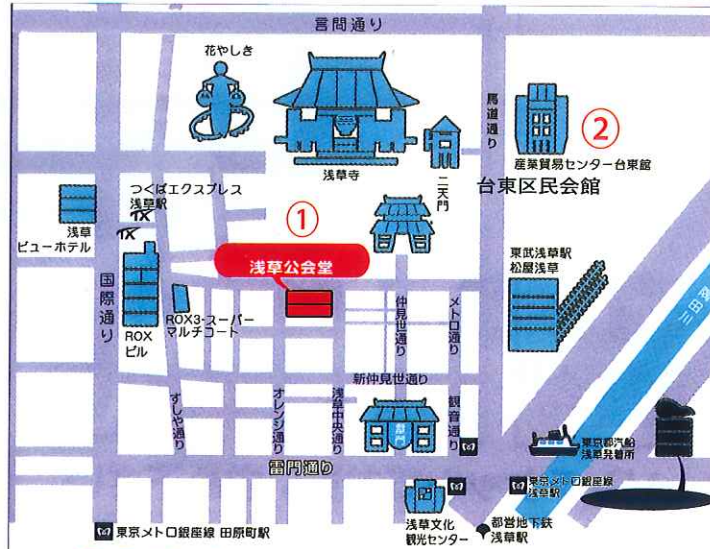
ご住所 〒 _____ 電話 _____

_____ FAX _____

特別分科会 参加・不参加(人) 担当者名 _____

(先着順・事前申込制・どちらかに〇印) eメール _____

●会場案内図



①全体会

浅草公会堂 (台東区浅草1-38-6)

電話:3844-7491

交通: ●銀座線「浅草駅」徒歩5分
●都営浅草線「浅草駅」徒歩7分
●東武伊勢崎線「浅草駅」徒歩5分
●つくばエクスプレス「浅草駅」徒歩3分

②分科会(第1-第6分科会)

台東区民会館 (台東区花川戸2-6-5)

電話:3843-5391

交通: ●銀座線「浅草駅」徒歩5分
●東武伊勢崎線「浅草駅」徒歩5分
●都営浅草線「浅草駅」徒歩8分

部落解放・人権文化フォーラム2015 ご案内

戦後70年、
今こそ平和と
人権文化の創造を!



(昨年、浅草公会堂で行なわれた全体会)

日時 2015年11月24日・25日
場所 浅草公会堂・他

部落解放・人権文化フォーラム実行委員会

<http://www.asahi-net.or.jp/~mg5s-hsgw/>

部落解放・人権文化フォーラム2015へご参加を

戦後70年、今こそ平和と人権文化の創造を!

東京の差別の実態を踏まえた 人権教育・啓発のとりくみに役立てるために

部落解放・人権文化フォーラム実行委員会
実行委員長 長谷川 三郎

部落解放・人権文化フォーラム実行委員会は2015年11月24日(火)・25日(水)、「部落解放・人権文化フォーラム2015」を浅草公会堂を主会場に開催いたします。この集会は部落差別をなくし、あらゆる差別をなくすための人権教育・啓発活動を推進することを目的にひらくものです。

今年は戦後70年。戦争は最大の人権侵害。平和や憲法がないがしろにされている昨今、今こそ平和を人権確立の確かな礎とし、人権文化を育むことが大切です。しかし、人権状況を振り返ると、ヘイトスピーチの横行、今なお現代の格差社会の中で、人権侵害や差別が起きています。東京の最近の部落差別事件では、土地差別調査事件、インターネットにおける部落地名総鑑や差別煽動、司法書士や行政書士の戸籍謄本等不正取得事件、調査会社による差別身元調査、組織や個人への差別脅迫事件、地域での差別落書なども起きています。これらの差別事件は、いまま部落差別が私たちの社会生活の中に根強く存在し、社会のあらゆる人々、行政、企業、宗教団体、労働組合などが積極的に部落差別をなくすための人権教育・啓発を進めていくことの重要性を示しています。

差別をなくすには、身近な東京の差別の実態を踏まえた人権教育・研修・啓発を推進することが効果的です。今年は「戦後70年、今こそ平和と人権文化の創造を!」をテーマに開催します。つきましては本集会の意義をご理解いただき、東京の部落差別の実態を踏まえた部落差別撤廃と人権確立に向けた人権教育・人権研修の一環として積極的にご参加いただけますように、ご案内申し上げます。

全体会

日時 11月24日(火)
12時30分開場
13～15時
場所 浅草公会堂
(台東区浅草1-38-6)

基調報告

近藤登志一(部落解放同盟東京都連合会)

全体会 記念講演

「国際社会から見た
日本の人権」

横田洋三(公財)人権教育啓発推進センター理事長

●横田洋三さんプロフィール

東京大学大学院法学政治学研究所博士課程修了(法学博士)。世界銀行法律顧問、国際基督教大学教授、アデレード大学客員教授、ミシガン大学客員教授、コロンビア大学客員教授、東京大学大学院法学政治学研究所・法学部教授、中央大学法学部・法科大学院教授を経て、現在は法務省特別顧問、(公財)人権教育啓発推進センター理事長、(公財)日本ユニセフ協会顧問。また、これまでに国際連合大学学長特別顧問、国際連合大学高等研究所客員教授、国連人権促進保護小委員会委員、国連人権委員会ミャンマー担当特別報告者、国際労働機関(ILO)条約勧告適用専門家委員会委員・委員長、日本国際連合学会理事長などの要職を歴任。専門は国際法、国際機構法、国際人権法、国際経済法。



分科会

日時 11月24日(火)
15時開場/15時30分～18時

I. 東京の部落問題の理解を深める

第1分科会「東京の部落差別事件と解放運動」
(台東区民会館9階・ホール)

- ①「部落地名総鑑事件発覚40年と公正採用選考」
藤本忠義(部落解放同盟東京都連合会)
- ②「人種差別撤廃基本法の実現に向けて」
和田献一(部落解放同盟中央執行委員)

2分科会「地域の街づくりと教育・啓発」
(台東区民会館8階・第3会議室)

- ①「同和教育の実践報告」
海野敦彦(墨田区立八広小学校教員)
- ②「皮革の町子どもたち
～木下川解放子ども会35年の歩み～」
木下川解放子ども会

第3分科会「部落問題入門」
(台東区民会館8階・第5会議室)

- ①「東京の部落問題と現代の人権侵害」
吉田勉(東日本部落解放研究所事務局長、
(公社)東京部落解放研究所理事)

II. 人権問題を具体的に考える

第4分科会「被差別当事者から見た東京の差別と人権」
(台東区民会館9階・特別会議室大)

- ①「セクシュアル・マイノリティをとりまく社会の現状と課題」
藤田 裕喜(NPO法人 レインボー・アクション事務局長)
- ②「女性差別の現状と課題
～DVは家庭で起こる最小単位の差別～」
吉祥真佐緒 エープラス(DV被害当事者団体)

第5分科会「国際人権と市民交流」
(台東区民会館9階・特別会議室特)

- ①「ミャンマー清掃労働者への支援と交流のとりくみ」
押田五郎(清掃・人権交流会)
- ②「インド、フィリピンの少数者との交流から」
安田耕一(NPO法人 人権センターとちぎ)

III. 地域社会と人権教育・啓発の課題を考える

第6分科会「職場と人権」(台東区民会館8階・第2会議室)

- ①「グローバルな企業活動と人権
～インド・ダリットの問題などを中心に～」
小森恵(反差別国際運動(IMADR))

特別分科会「多摩地区の課題」

(先着順・事前申込制・定員20人)

日時 11月25日(水) 13時30分～16時
場所 未定

- ①「国立市の被差別部落フィールドワーク」
小島正次(部落解放同盟東京都連合会)